

介護浴槽(1/2)



介護浴槽(2/2)

④介護浴槽

- ・ 高齢認知症患者用の入浴補助用品の種類は多く、たとえば入浴椅子、入浴ベッド、入浴リフト、寝たまま入浴可能な介護浴槽等がある。現在、中国国内の高齢認知症患者によく使用されている入浴補助用品の大部分は、入浴器具製品であり、機械製品の利用は非常に少ない。入浴器具製品は、例えば、入浴椅子・寝たまま入浴可能な介護浴槽などの使用には介護者の手伝いが必要で、介護者への依存度がやや高い。入浴器具製品は価格が安いので、普及し易いが、機器製品は価格が高いため、普及しにくい。
- ・ ヒヤリングによると、機械浴槽は入浴補助用品の中でも新興製品であり、シルバー産業の成長により中国に導入された。現在、わずか少数の外国ブランドが機械浴槽製品を提供することができ、価格は高い。このため、機械浴槽の国内での普及率は低く、一般家庭で購入することは非常に少ない。わずか少数の高級老人ホーム、リハビリ施設がこの設備を導入している。